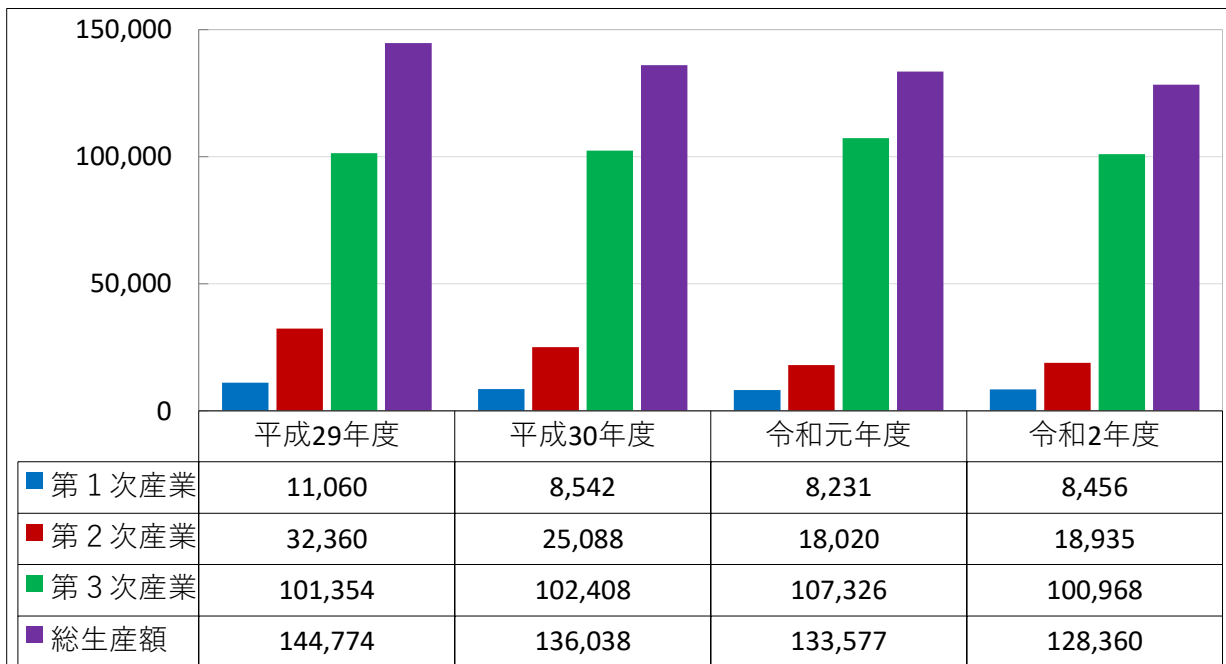


### 3. 産業、経済

#### (1) 島原市の経済活動別総生産額

(= 島原市の経済の規模などを明らかにする指標)

(単位：百万円)

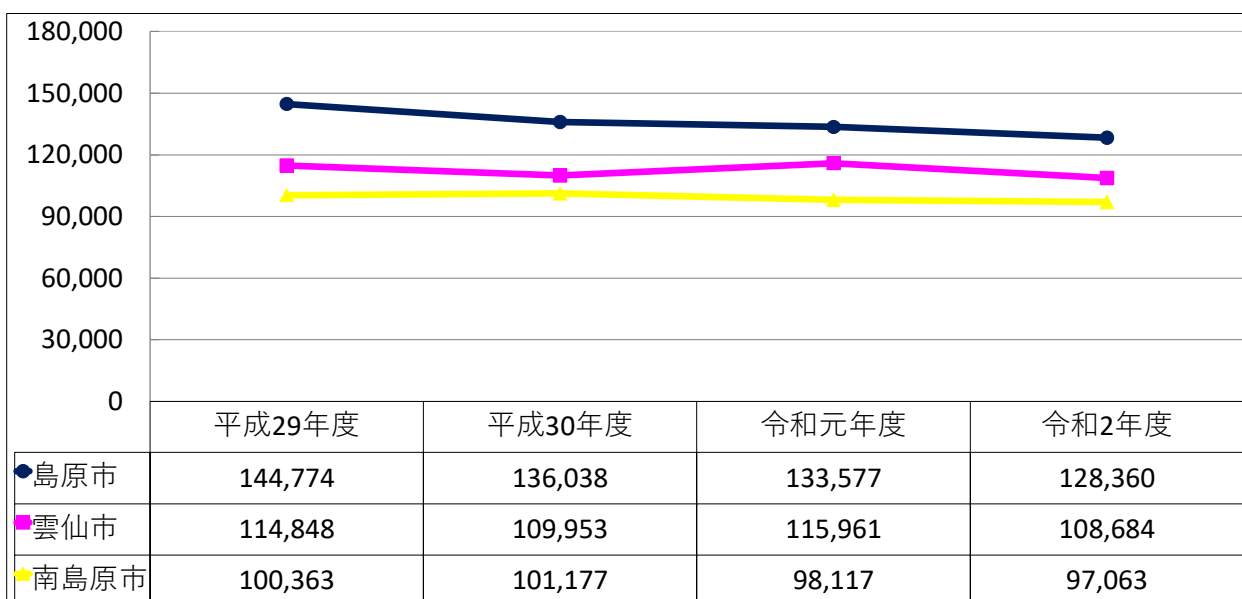


令和2年度は、第1次産業、第2次産業が増加したが、第3次産業は減少したため、総生産額は前年度を下回った。(※総生産額は「輸入品に課せられる税・関税等」を差し引いた額を計上している。)

#### (2) 長崎県及び半島3市における島原市の総生産額の状況

##### ① 総生産額の推移 (令和2年度)

(単位：百万円)



対前年度増加率をみると、島原市△3.2、南島原市△0.2、雲仙市△5.6となり3市ともに減少している。

### 3. 産業、経済

#### 【総生産額の割合】

(単位：百万円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
長崎県	4,549,825	4,648,652	4,770,241	4,528,999
島原市の割合	3.2%	2.9%	2.8%	2.8%
半島3市	359,985	347,168	347,655	334,107
島原市の割合	40.2%	39.1%	38.4%	38.4%

島原市の割合は、長崎県及び半島3市共に減少傾向にある。

#### ② 産業分類別総生産額 (令和2年度)

#### 【総生産額の比較】

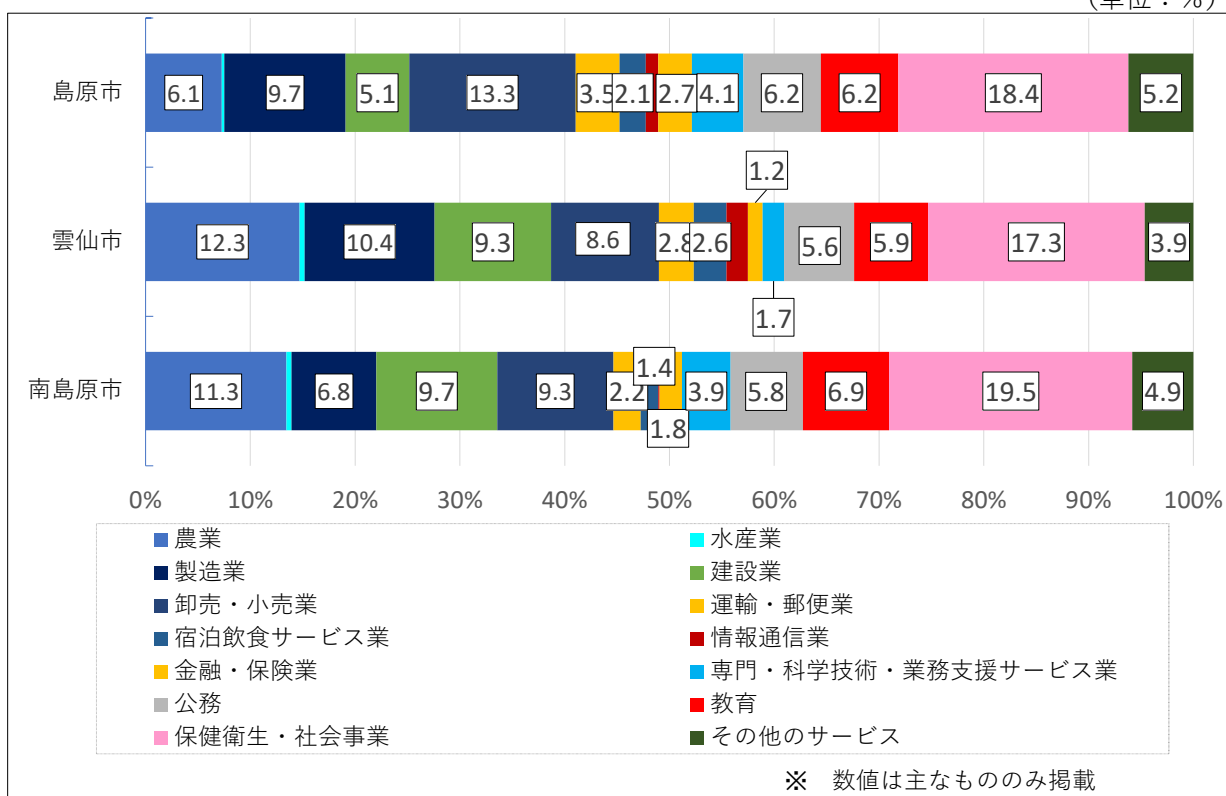
(単位：百万円)

	項目	島原市	雲仙市	南島原市
(1)	農業	7,864	13,431	10,952
(2)	林業	297	633	1,148
(3)	水産業	296	412	395
(4)	鉱業	-	-	133
(5)	製造業	12,421	11,323	6,601
(6)	電気・ガス・水道・廃棄物処理業	6,149	3,134	831
(7)	建設業	6,514	10,099	9,416
(8)	卸売・小売業	17,166	9,341	9,050
(9)	運輸・郵便業	4,450	3,043	2,123
(10)	宿泊飲食サービス業	2,646	2,869	1,361
(11)	情報通信業	1,298	1,839	136
(12)	金融・保険業	3,415	1,269	1,729
(13)	不動産業	14,381	13,781	13,271
(14)	専門・科学技術・業務 支援サービス業	5,225	1,893	3,822
(15)	公務	7,998	6,129	5,663
(16)	教育	7,967	6,432	6,710
(17)	保健衛生・社会事業	23,641	18,833	18,988
(18)	その他サービス業	6,632	4,223	4,734
(19)	輸入品に課される税・関税等	275	233	208
	合計	128,635	108,917	97,271

### 3. 産業、経済

【総生産割合の比較】（令和2年度）

（単位：％）

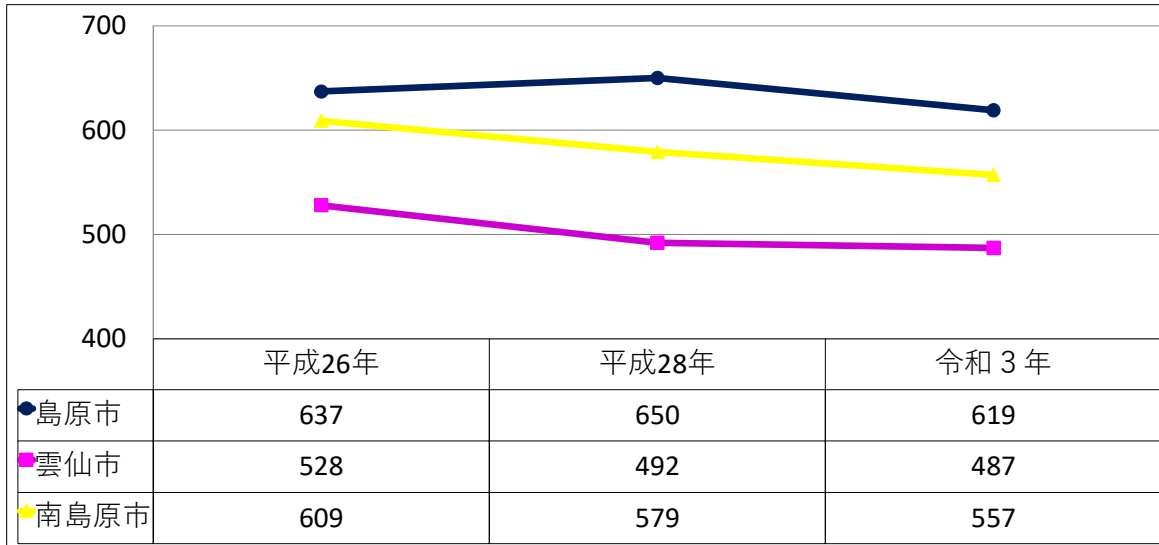


### 3. 産業、経済

#### (3) 卸売業、小売業

##### ① 事業所数の推移

(単位：事業所)



島原市は、平成28年から令和3年にかけて減少した。

##### 【事業所数の割合】

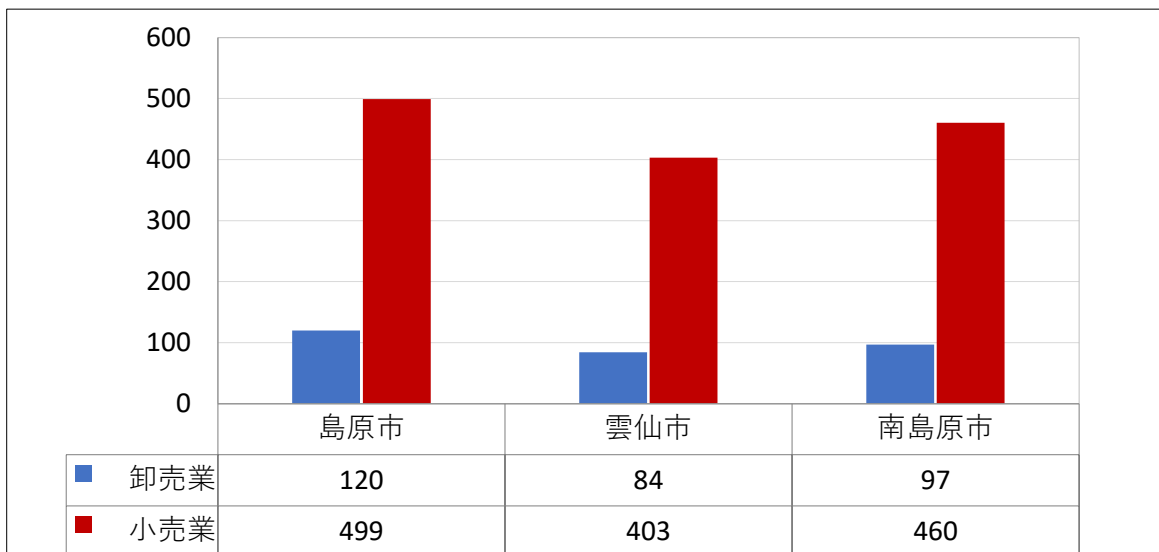
(単位：事業所)

	平成26年	平成28年	令和3年
長崎県	14,231	14,737	13,641
島原市の割合	4.5%	4.4%	4.5%
半島3市	1,774	1,721	1,663
島原市の割合	36.0%	37.8%	37.2%

島原市の割合は、長崎県内および半島3市で横ばいが続く。

##### 【事業所数の比較】 (令和3年)

(単位：事業所)

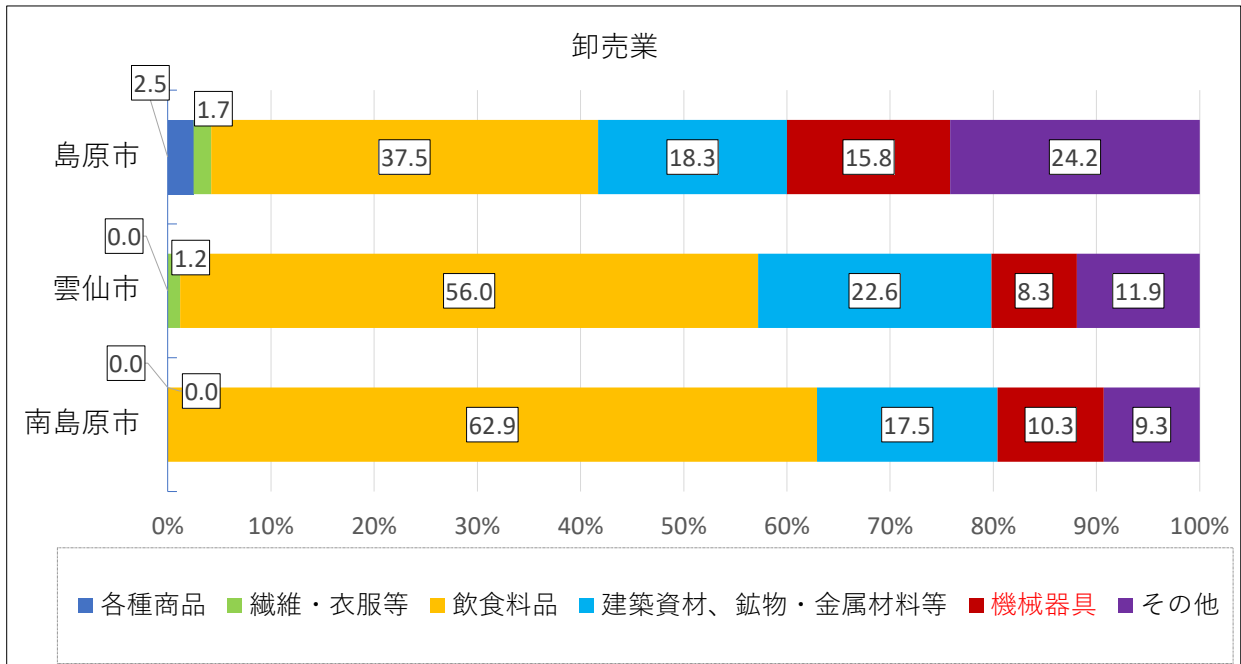


島原市は、卸売業も小売業も事業所数が一番多い。

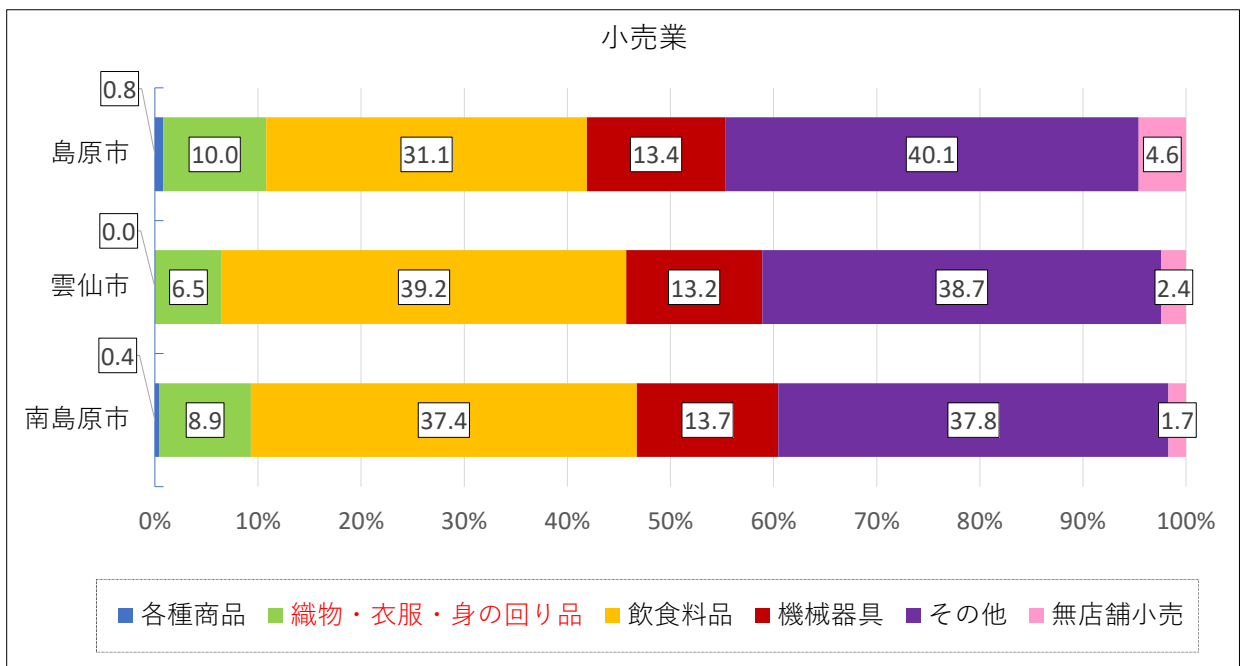
### 3. 産業、経済

【業種別事業所数の割合】 (令和3年)

(単位：%)



(単位：%)

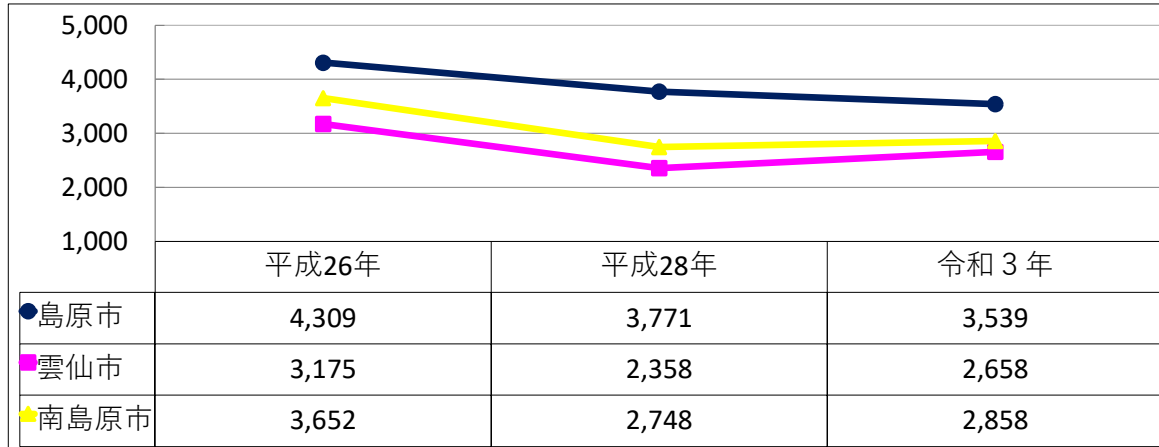


島原市は、卸売業については、機械器具の占める割合が、小売業については織物・衣服・身の回り品の占める割合が、半島3市の中で一番高い。

### 3. 産業、経済

② 従業者数の推移 (令和3年)

(単位：人)



令和3年の従業者数は、島原市は減少している。

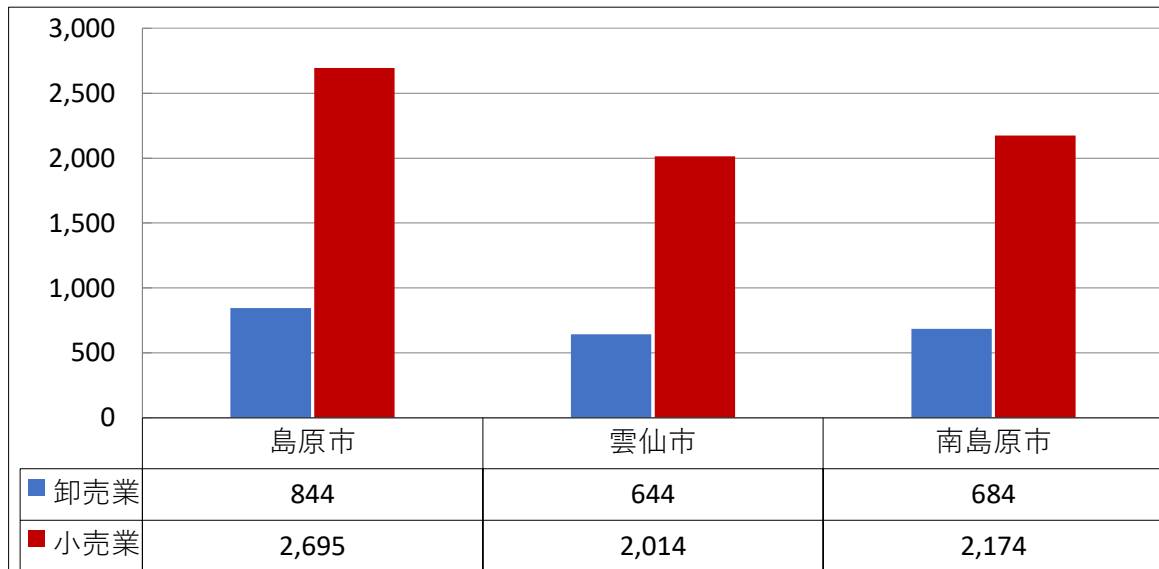
【従業者数の割合】

(単位：人)

	平成26年	平成28年	令和3年
長崎県	90,933	95,219	93,943
島原市の割合	4.7%	4.0%	3.8%
半島3市	8,723	8,877	9,055
島原市の割合	39.1%	42.5%	39.1%

【従業者数の比較】 (令和3年)

(単位：人)

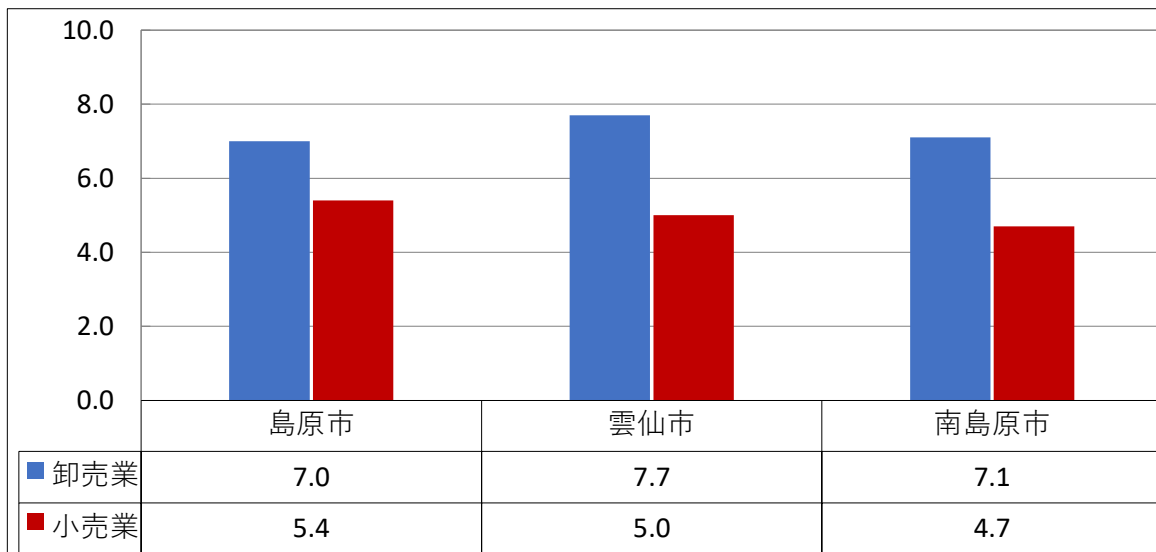


島原市は、卸売業も小売業も従業者数が一番多い。

### 3. 産業、経済

【1 事業所あたりの従業者数】（令和3年）

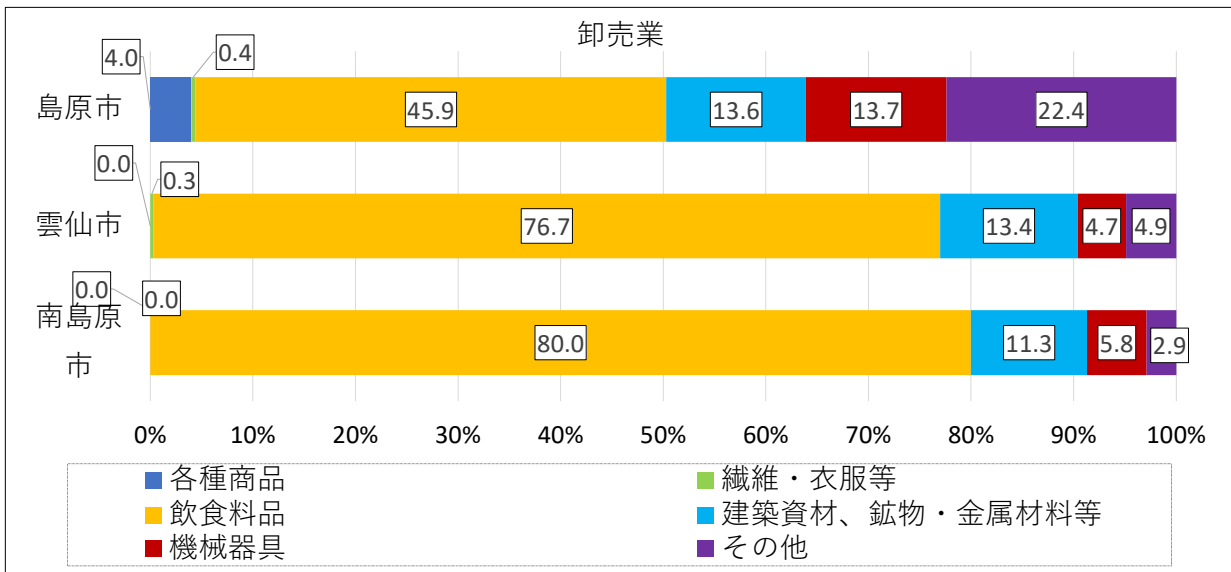
（単位：人）



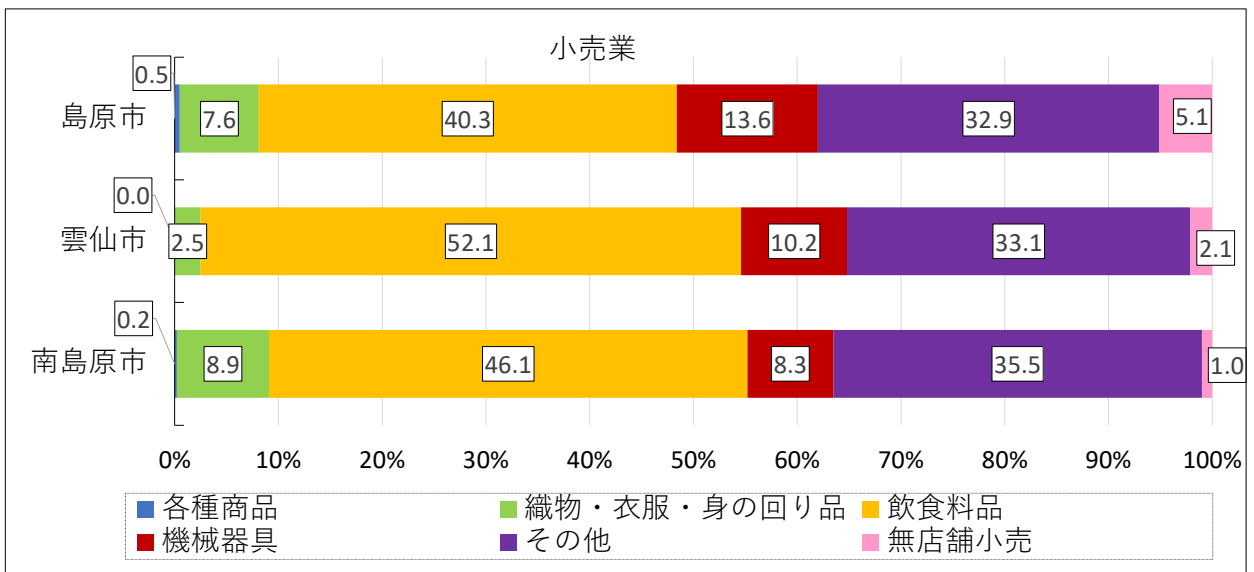
### 3. 産業、経済

【業種別従業者数の割合】（令和3年）

（単位：％）



（単位：％）



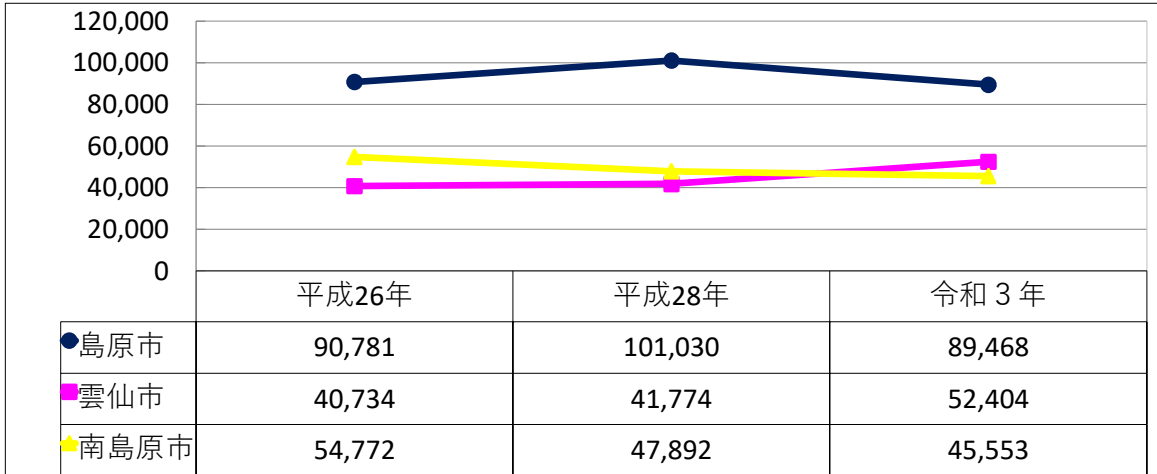
島原市は、卸・小売業ともに機械器具の従業者数の割合が半島3市の中で一番高い。



### 3. 産業、経済

#### ③ 年間販売額の推移

(単位：百万円)



島原市の令和3年販売額は、平成28年に比べると、大きく減少している。

#### 【年間商品販売額の割合】

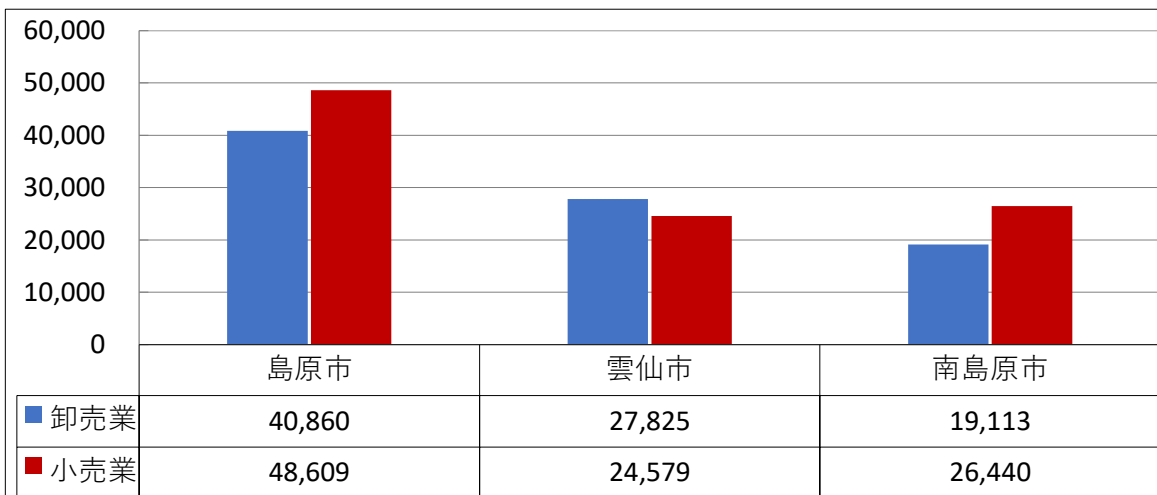
(単位：百万円)

	平成26年	平成28年	令和3年
長崎県	2,787,832	2,986,949	2,691,621
島原市の割合	3.3%	3.4%	3.3%
半島3市	186,287	190,696	187,425
島原市の割合	48.7%	53.0%	47.7%

長崎県内、半島3市における島原市の割合は、減少している。

#### 【年間商品販売額の比較】 (令和3年)

(単位：百万円)



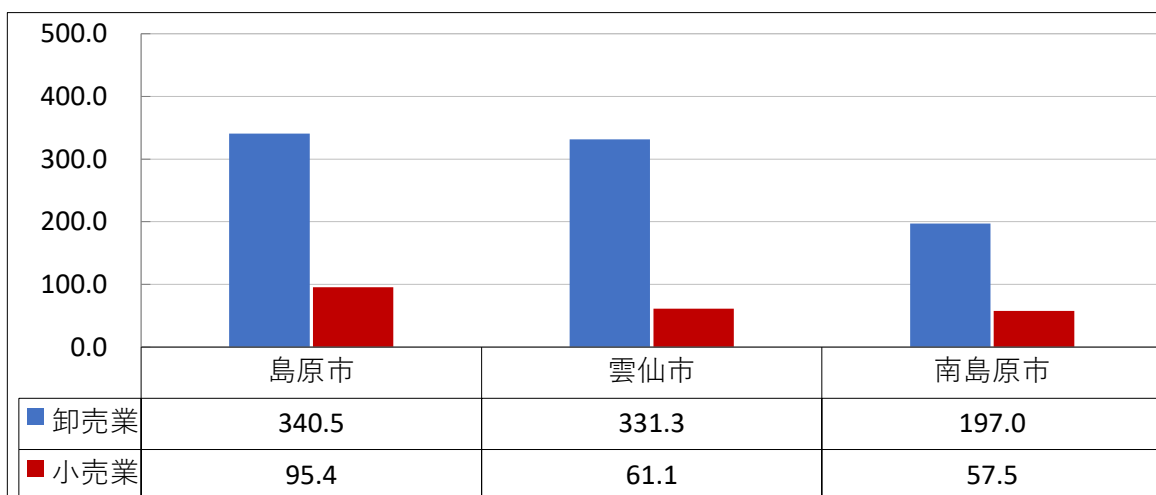
半島3市の中で、島原市が卸・小売業とも販売額が一番高い。

また、雲仙市だけが、卸売業の販売額が小売業の販売額よりも高くなっている。

### 3. 産業、経済

【1事業所あたりの年間商品販売額】（令和3年）

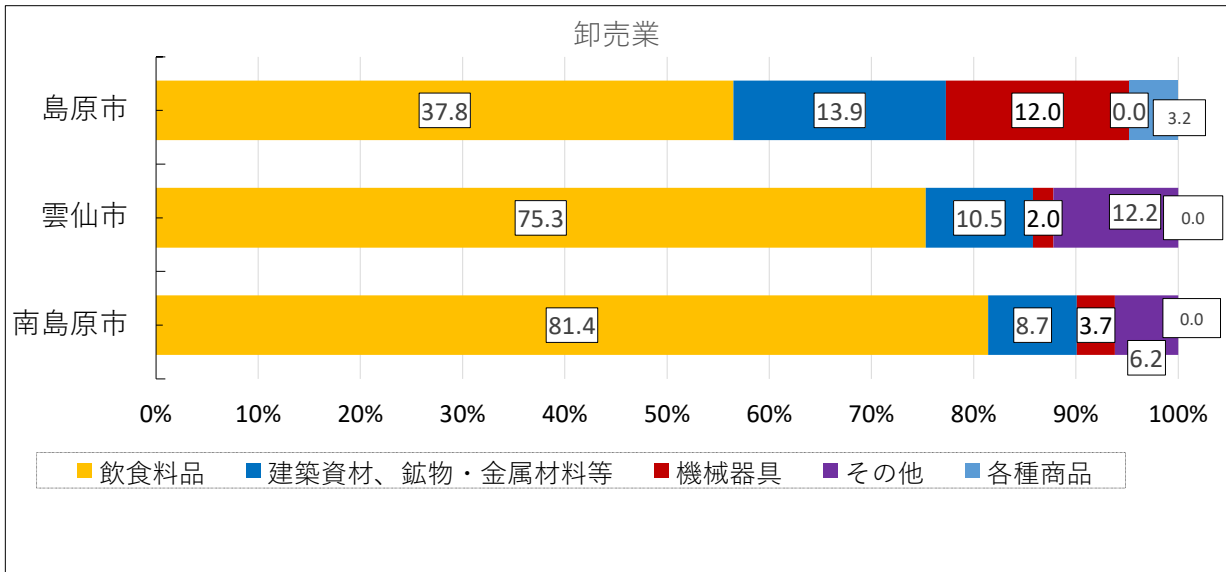
（単位：百万円）



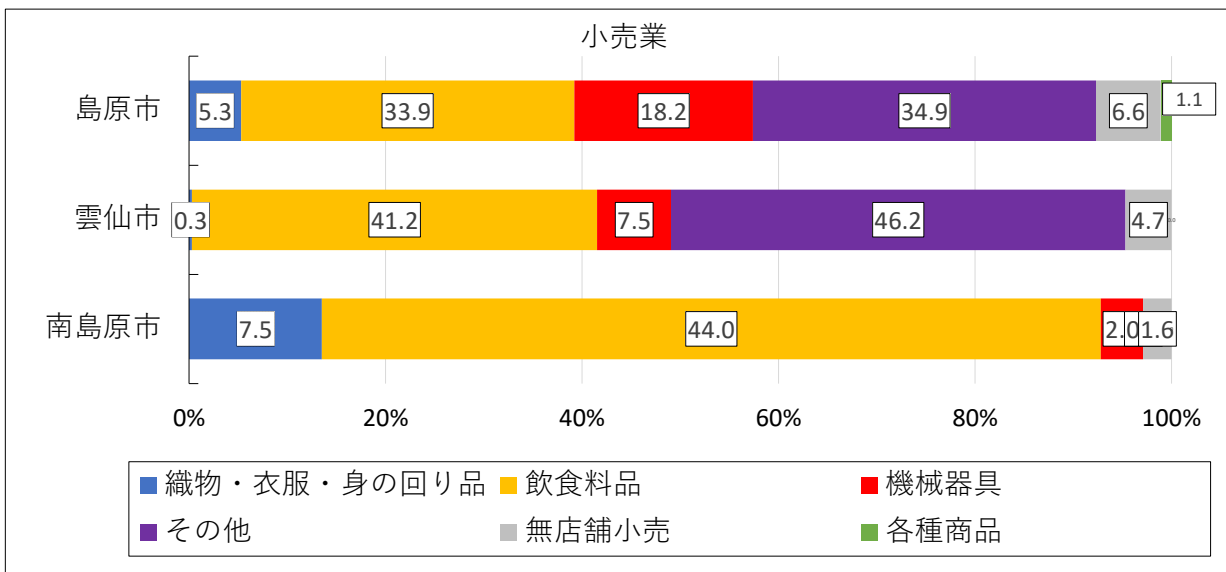
### 3. 産業、経済

【業種別商品販売額の割合】（令和3年）

（単位：％）



（単位：％）



島原市は、卸・小売業ともに、半島3市の中で機械器具の占める割合が高い。

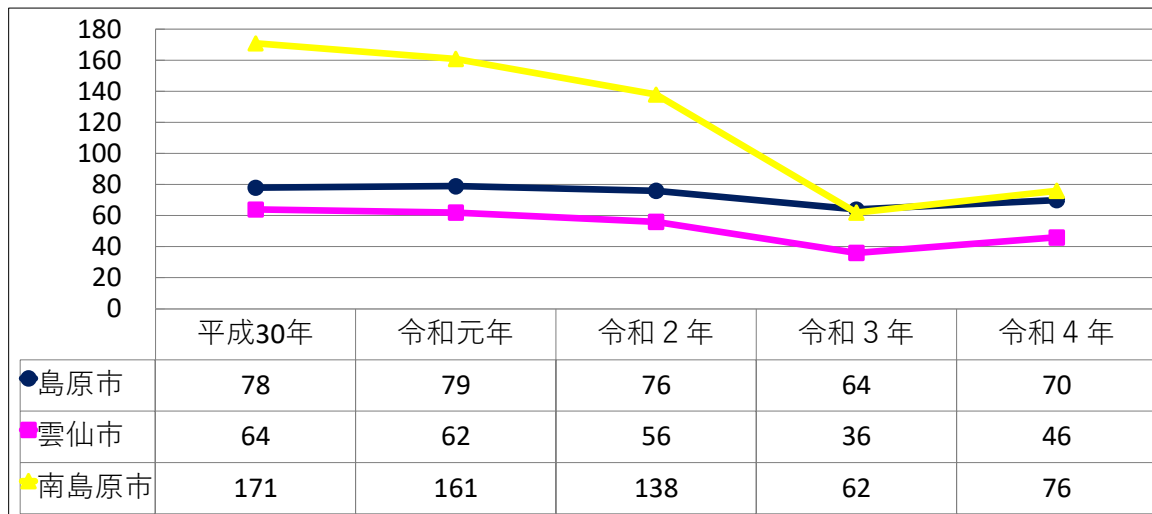
### 3. 産業、経済（製造業）

#### （4）製造業

##### ① 事業所の状況

##### 【事業所数の推移（従業員4人以上）】

（単位：事業所）



事業所数は3市とも増加。

※令和3年の数値は経済センサス-活動調査（製造業）

令和4年は経済構造実態調査（製造業事業所）の集計結果

##### 【事業所の割合】

（単位：％）

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
長崎県	1,638	1,640	1,581	1,386	1,646
島原市の割合	4.8%	4.8%	4.8%	4.6%	4.3%
半島3市	313	302	270	162	192
島原市の割合	24.9%	26.2%	17.1%	39.5%	36.5%

### 3. 産業、経済（製造業）

【業種別事業所数の比較】（令和4年）（単位：事業所）

項 目	島原市	雲仙市	南島原市
食料品製造業	42	16	41
飲料・たばこ・飼料製造業	5	3	3
繊維工業	6	9	11
木材・木製品製造業	1	1	3
家具・装備品製造業	1	2	1
石油製品・石炭製品製造業	-	2	-
印刷・同関連業	2	2	2
化学工業（雲仙市、南島原市 プラスチック製品製造業）	-	1	1
窯業・土石製品製造業	4	5	7
鉄鋼業	3	-	-
金属製品製造業	2	2	3
はん用機械器具製造業	1	-	1
生産用機械器具製造業	1	2	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	-	-	1
電気機械器具製造業	-	-	-
情報通信機械器具製造業	-	-	-
輸送用機械器具製造業	1	1	2
その他の製造業	1	-	-
合 計	70	46	76

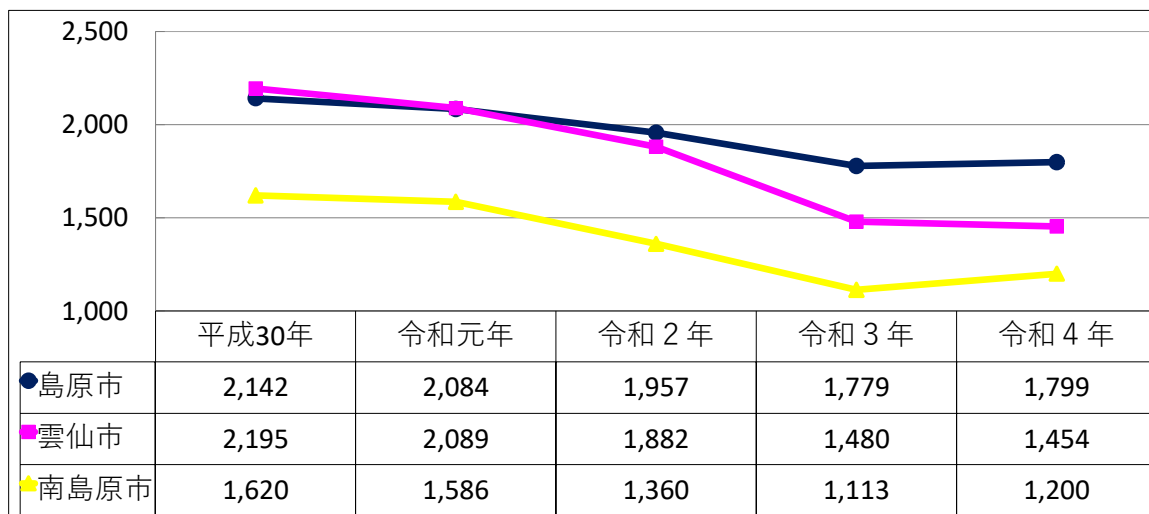
半島3市の事業所数は食品製造業が多いが、前年から増加した。

### 3. 産業、経済（製造業）

#### ② 従業員の現状

【従業者数の推移】

(単位：人)



従業員数については、島原市と南島原市は増加した。

※令和3年の数値は経済センサス-活動調査（製造業）、  
令和4年は経済構造実態調査（製造業事業所）の集計結果

【従業者数の割合】

(単位：%)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
長崎県	57,358	56,145	54,630	52,842	53,990
島原市の割合	3.7%	3.7%	3.6%	3.4%	3.3%
半島3市	5,957	5,759	5,199	4,372	4,453
島原市の割合	36.0%	36.2%	37.6%	41.0%	40.3%

### 3. 産業、経済（製造業）

【業種別従業者数の比較】（令和4年）（単位：人）

項 目	島原市	雲仙市	南島原市
食料品製造業	950	529	585
飲料・たばこ・飼料製造業	49	12	10
繊維工業	355	646	258
木材・木製品製造業	30	3	18
家具・装備品製造業	8	14	6
印刷・同関連業	16	6	11
化学工業（雲仙市、南島原市 プラスチック製品製造業）	-	8	4
石油製品・石炭製品製造業	-	7	-
窯業・土石製品製造業	51	83	88
鉄鋼業	64	-	-
金属製品製造業	35	46	26
はん用機械器具製造業	142	-	68
生産用機械器具製造業	22	87	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	-	-	114
電気機械器具製造業	-	-	-
情報通信機械器具製造業	-	-	-
輸送用機械器具製造業	69	13	12
その他の製造業	8	-	-
合 計	1,799	1,454	1,200

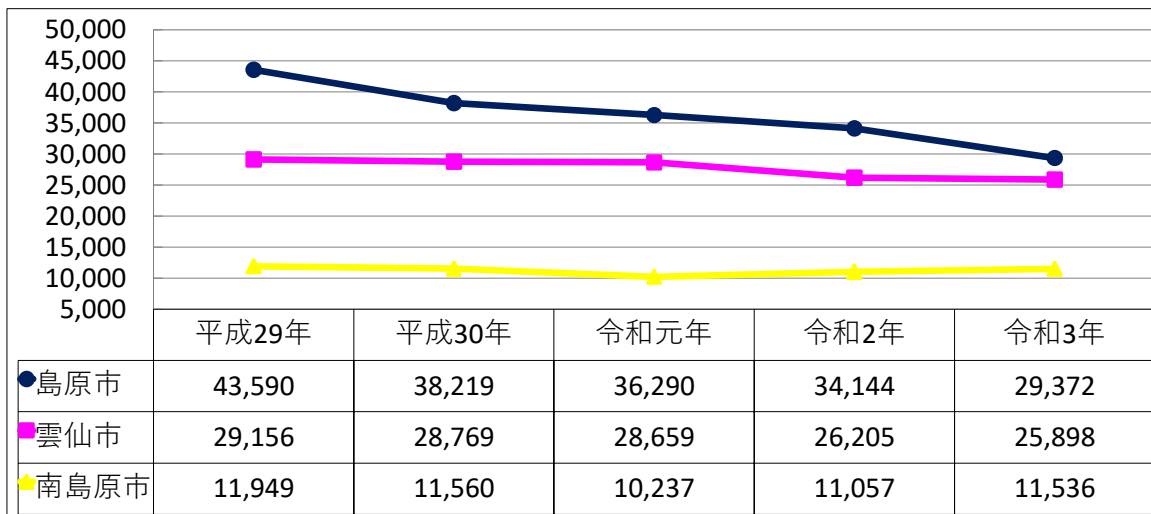
島原市の従業者数の半数は、食料品製造業に従事している。

### 3. 産業、経済（製造業）

#### ③ 製造品出荷額

【製造品出荷額の推移】

（単位：百万円）



製造品出荷額は南島原市が増加している。

※令和3年の数値は経済構造実態調査（製造業事業所）の結果を掲載

製造品出荷額については令和3年1月～12月の実績。

【製造品出荷額の割合】

（単位：百万円 %）

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
長崎県	1,829,520	1,788,961	1,719,212	1,622,930	1,517,657
島原市の割合	2.4%	2.1%	2.1%	2.1%	1.9%
半島3市	84,695	78,548	75,186	71,406	66,806
島原市の割合	51.5%	48.7%	48.2%	48.0%	43.9%



### 3. 産業、経済（製造業）

【製造品出荷額の比較】（令和3年）（単位：百万円）

項 目	島原市	雲仙市	南島原市
食料品製造業	15,144	12,513	6,315
飲料・たばこ・飼料製造業	5,506	81	73
繊維工業	1,666	7,731	1,422
木材・木製品製造業	X	X	243
家具・装備品製造業	X	X	X
印刷・同関連業	X	X	X
化学工業（雲仙市、南島原市 プラスチック製品製造業）	-	X	X
石油製品・石炭製品製造業	-	X	-
窯業・土石製品製造業	401	647	1,130
鉄鋼業	848	-	-
金属製品製造業	X	X	577
はん用機械器具製造業	X	-	X
生産用機械器具製造業	X	X	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業	-	-	X
電気機械器具製造業	-	-	-
情報通信機械器具製造業	-	-	-
輸送用機械器具製造業	X	X	X
その他の製造業	X	-	-
合 計（※注）	29,372	25,899	11,536

（※注）表中の「X」は、事業所の秘密が漏れないよう秘匿処理したものであるため、合計額が一致しない。

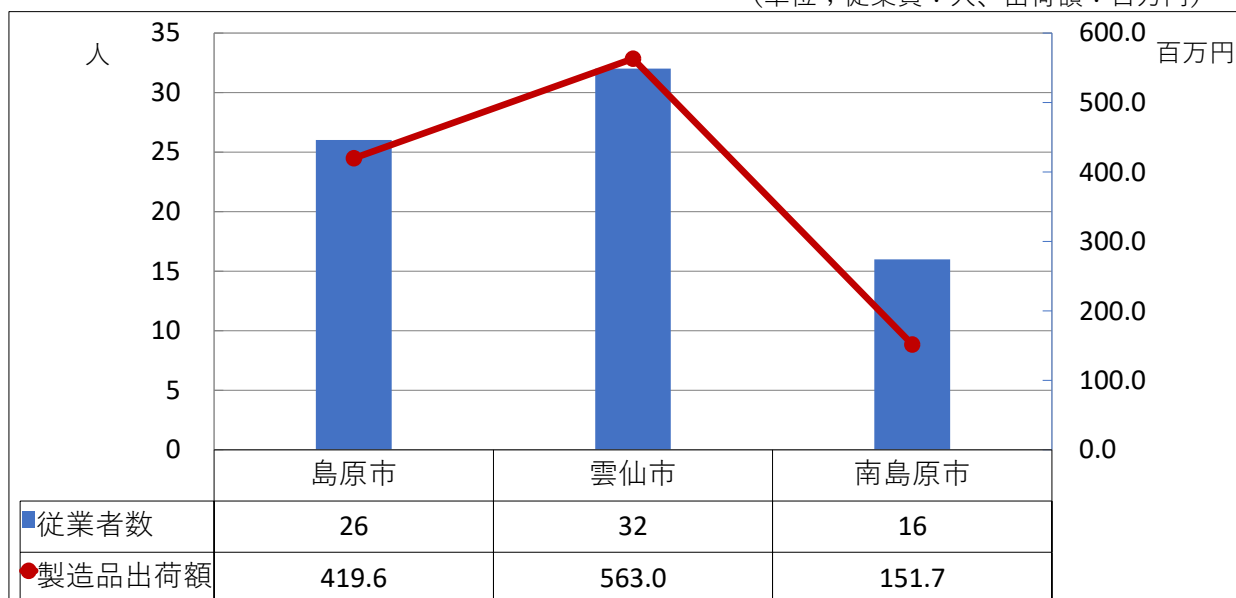
半島3市の出荷額を比較すると、島原市が一番多いが、飲料・たばこ・飼料製造業が前年に比べ大きく減少している。

### 3. 産業、経済（製造業）

#### 【1 事業所あたりの従業員数と製造品出荷額】

（従業員数：令和4年、製造品出荷額：令和3年）

（単位；従業員：人、出荷額：百万円）



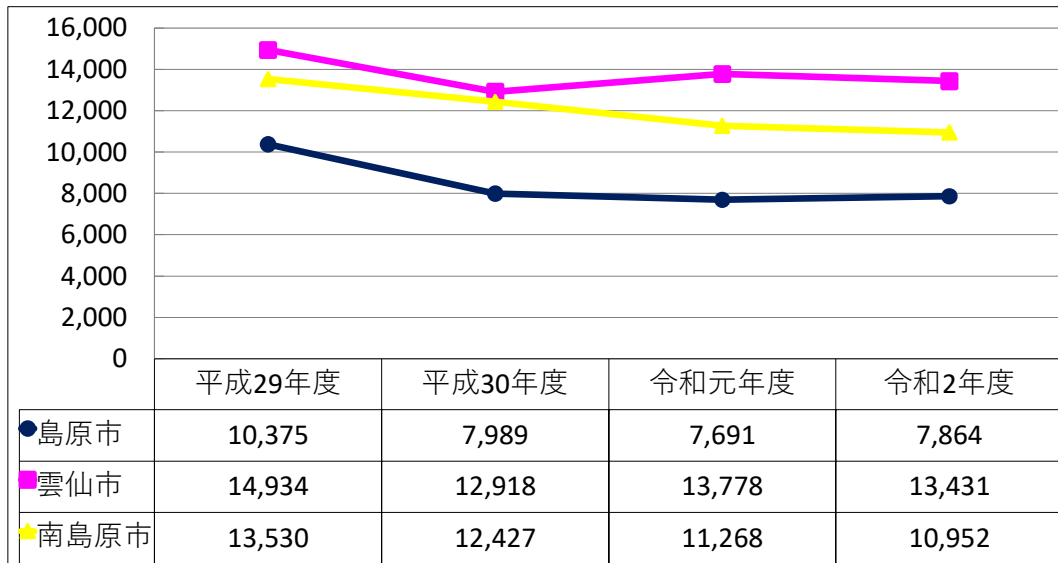
1 事業所あたりの従業員数、製造品出荷額は雲仙市が多い。

### 3. 産業、経済（農林業）

#### （5）農 業

##### ① 農業総生産額の推移

（単位：百万円）



総生産額は、令和元年度と比較すると島原市のみ増加、他2市は減少した。

##### 【農業総生産額の割合】

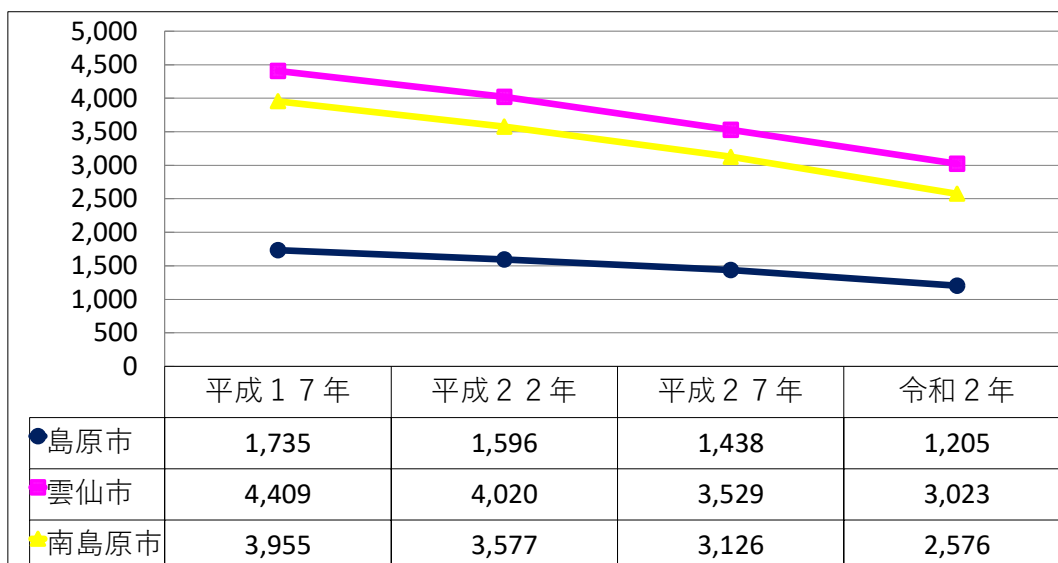
（単位：百万円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
長崎県	85,262	78,528	71,557	68,930
島原市の割合	12.2%	10.1%	10.7%	11.4%
半島3市	38,839	33,334	32,737	32,247
島原市の割合	26.7%	24.0%	23.5%	24.4%

長崎県内、半島3市における島原市の割合は、わずかに増加している。

##### ② 総農家数の推移

（単位：戸）



半島3市ともに、総農家数は減少している。

### 3. 産業、経済（農林業）

【総農家数の割合】

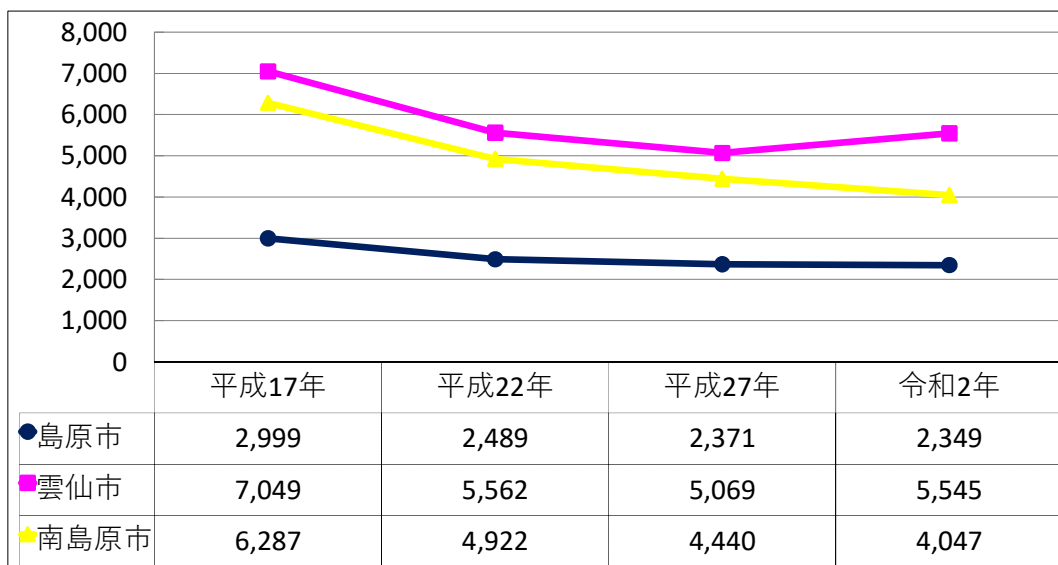
(単位：戸)

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
長崎県	42,127	38,745	33,802	28,282
島原市の割合	4.1%	4.1%	4.3%	4.3%
半島3市	10,099	9,193	8,093	6,804
島原市の割合	17.2%	17.4%	17.8%	17.8%

半島3市における島原市の割合は、ほぼ横ばいである。

③ 農業従事者数（自営農業に従事した世帯員数）の推移

(単位：人)



※ 参考（2020年農林業センサス）

雇用労働者数は、島原市1,934人、雲仙市3,435人、南島原市3,363人

基幹農業従事者（ふだん仕事としておもに自営農業に従事）は、島原市1,914人

雲仙市3,779人 南島原市3,296人

【農業従事者数の割合】

(単位：人)

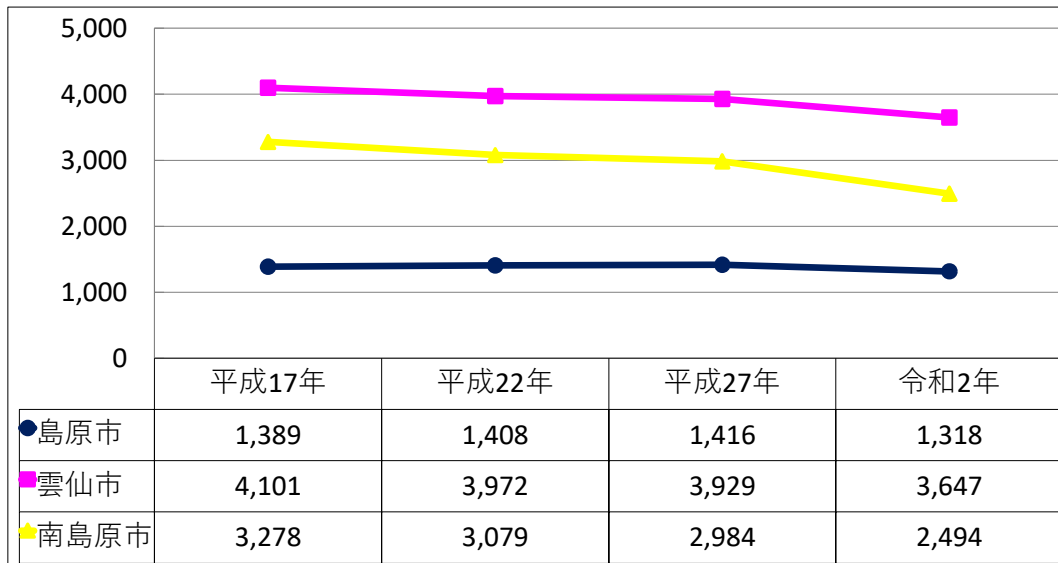
	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
長崎県	52,661	40,936	34,440	25,107
島原市の割合	5.7%	6.1%	6.9%	9.3%
半島3市	16,335	12,973	11,880	11,941
島原市の割合	18.4%	19.2%	20.0%	19.6%

長崎県内における島原市の割合は、増加している。

### 3. 産業、経済（農林業）

#### ④ 経営耕地面積

(単位：ha)



半島3市共に縮小傾向にある。

#### 【経営耕地面積の割合】

(単位：ha)

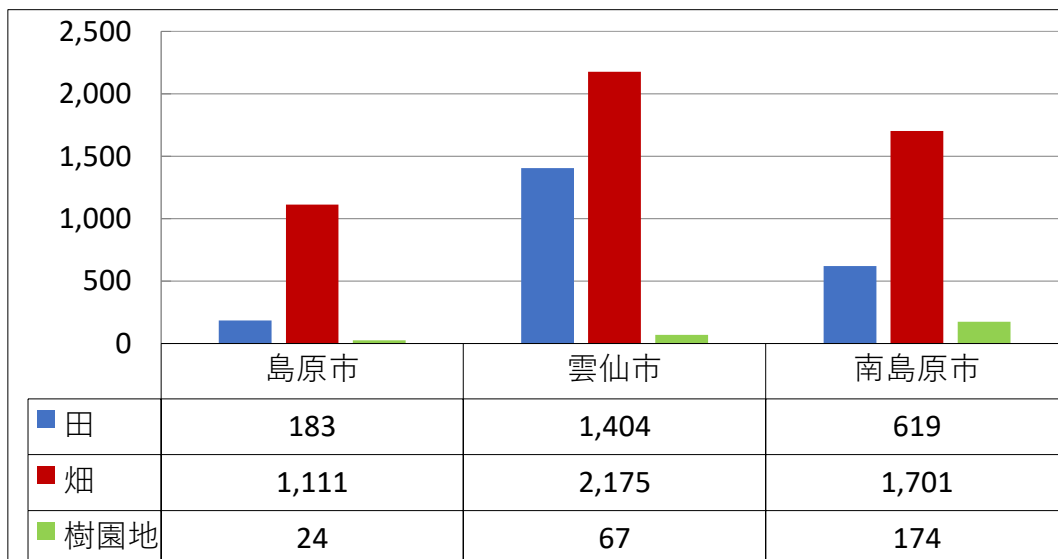
	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
長崎県	32,595	31,010	30,756	27,146
島原市の割合	4.3%	4.5%	4.6%	4.9%
半島3市	8,768	8,459	8,329	7,459
島原市の割合	15.8%	16.6%	17.0%	17.7%

長崎県内及び半島3市における島原市の割合は、増加している。

#### 【経営耕地面積の比較】

(令和2年)

(単位：ha)



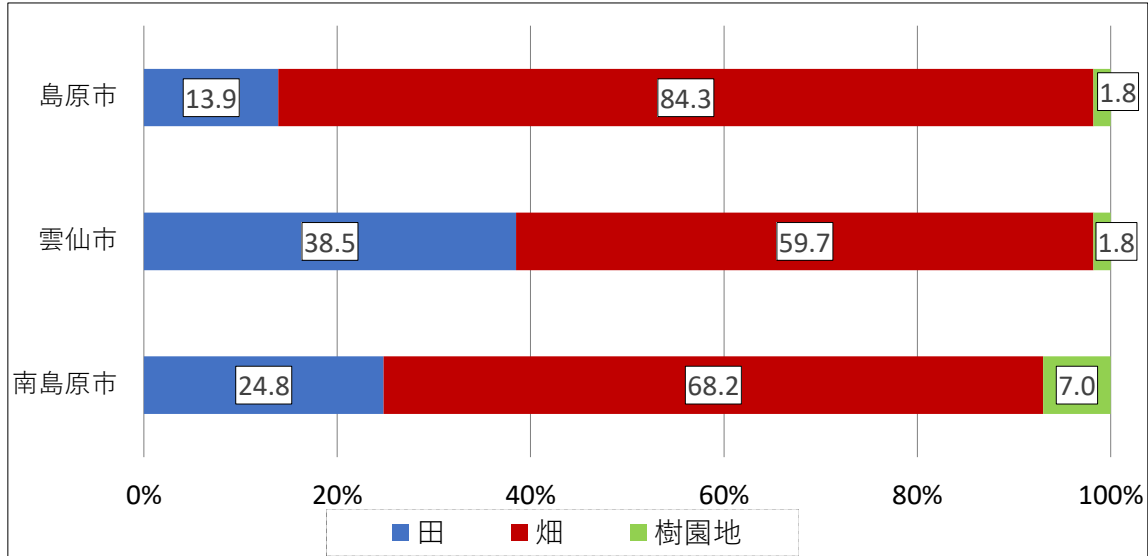
半島3市の面積は、畑が最も多く、次いで田、樹園地の順となっている。

### 3. 産業、経済（農林業）

【経営耕地面積割合の比較】

（令和2年）

（単位：％）

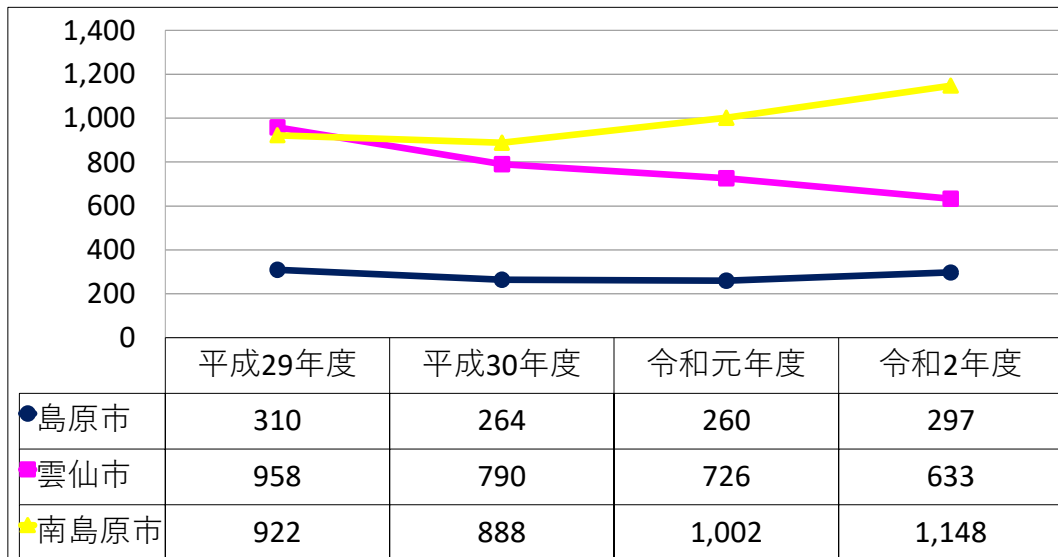


半島3市の面積の割合は、3市とも畑の占める割合が一番高い。特に島原市は、約8割を占め、特徴的である。

#### （6）林業

##### ① 林業総生産額の推移

（単位：百万円）



島原市、南島原市の令和2年度生産額は、前年と比べ増加した。

### 3. 産業、経済（農林業）

【林業総生産額の割合】

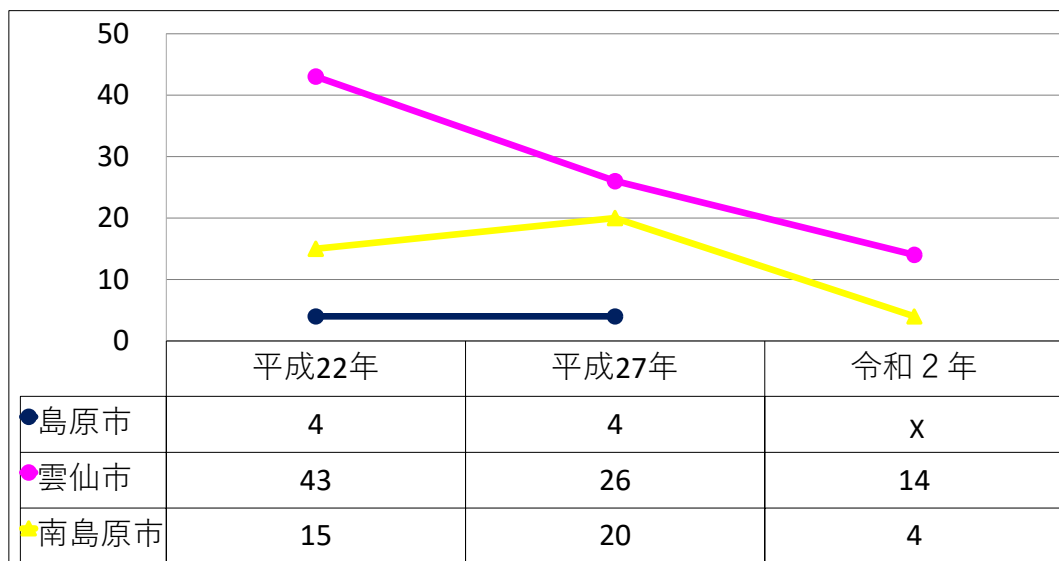
（単位：百万円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
長崎県	5,119	4,917	4,743	4,719
島原市の割合	6.1%	5.4%	5.5%	6.3%
半島3市	2,190	1,942	1,988	2,078
島原市の割合	14.2%	13.4%	13.1%	14.3%

長崎県内、半島3市における島原市の割合は、わずかに増加している。

② 林業経営体数の推移

（単位：経営体）



半島3市の経営体数は大幅に減少している。

※島原市は、経営体数が少ないため秘匿処理され、数値が公表されていない。

【林業経営体数の割合】

（単位：経営体）

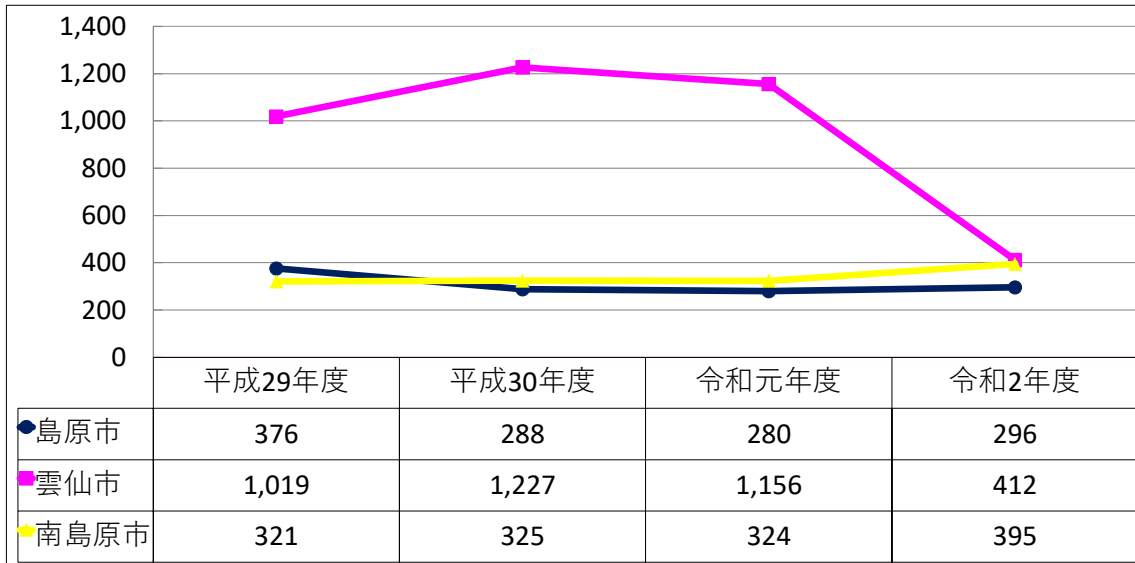
	平成22年	平成27年	令和2年
長崎県	675	559	178
島原市の割合	0.6%	0.7%	-
半島3市	62	50	-
島原市の割合	6.5%	8.0%	-

### 3. 産業、経済（水産業）

#### （7）水産業

##### ① 水産業総生産額の推移

（単位：百万円）



島原市、南島原市の水産業総生産額は横ばいが続いているが、雲仙市は令和2年度大きく減少した。

##### 【水産業総生産額の割合】

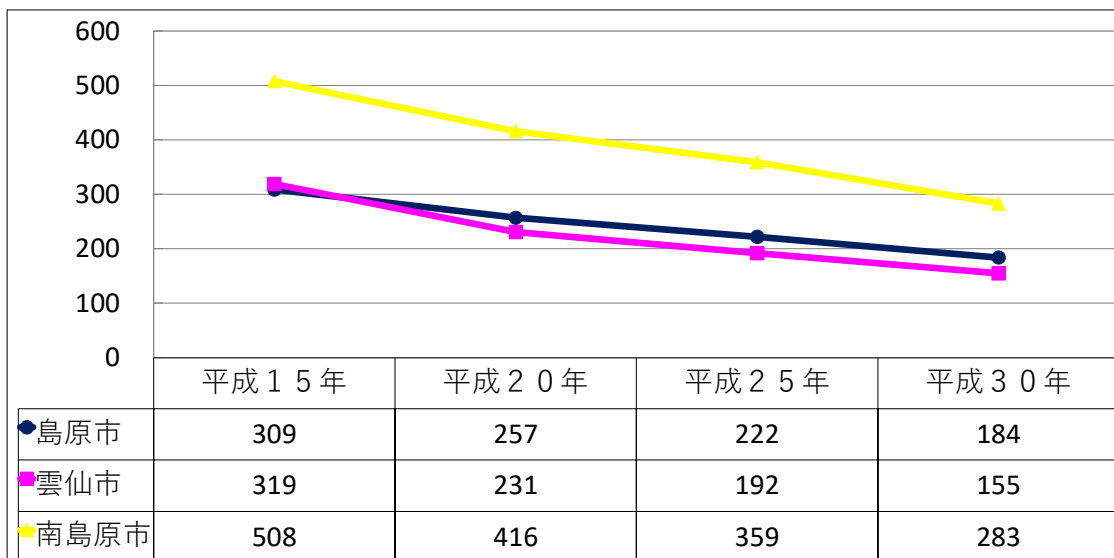
（単位：百万円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
長崎県	50,655	48,246	40,814	35,368
島原市の割合	0.7%	0.5%	0.7%	0.8%
半島3市	1,716	1,840	1,760	1,103
島原市の割合	0.22	16.0%	15.9%	26.8%

半島3市における島原市の割合は、増加している。

##### ② 漁業経営体数の推移

（単位：経営体）



半島3市の経営体数は、平成25年と比較すると約2割近く減少している。



### 3. 産業、経済（水産業）

#### 【漁業経営体数の割合】

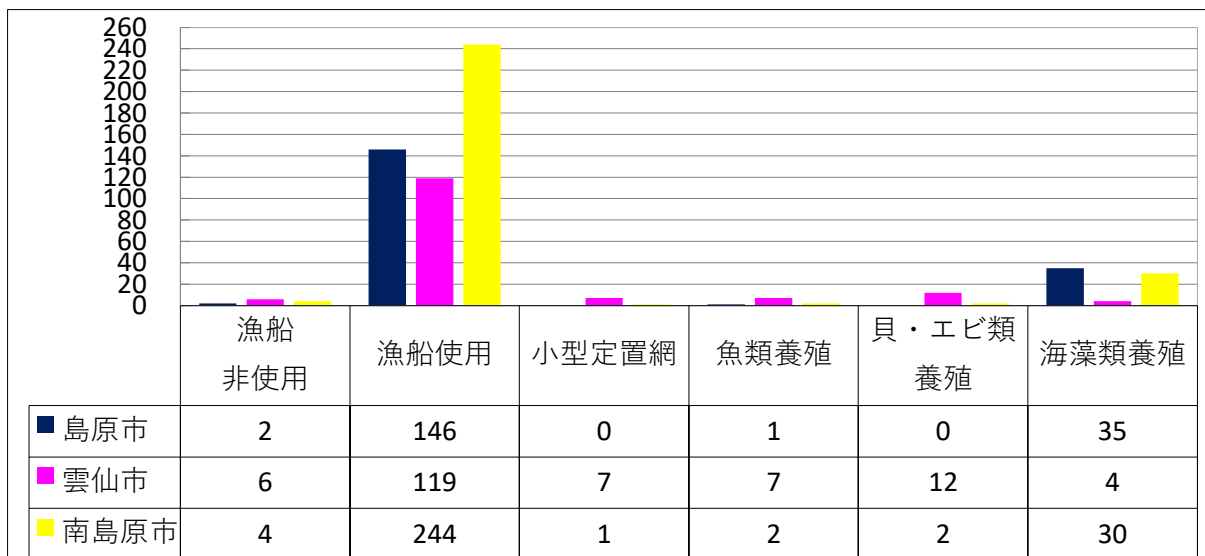
（単位：経営体）

	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年
長崎県	10,756	8,849	7,690	5,998
島原市の割合	2.9%	2.9%	2.9%	3.1%
半島3市	1,136	904	773	622
島原市の割合	27.2%	28.4%	28.7%	29.6%

長崎県内及び半島3市における島原市の割合は、横ばいとなっている。

#### ③ 海面漁業に関する経営体数（平成30年）

（単位：経営体）



半島3市ともに、漁船による漁業が大半を占めている。島原市は、わかめ類やのり類などの海藻類養殖業が多い。

### 3. 産業、経済（農水産物）

#### （8）島原市の主な農水産物の出荷量、産出量

##### ① 指定野菜の生産出荷量（令和3年）

（単位：t）

	だいこん	にんじん	はくさい
島原市	24,600	17,850	11,800
長崎県	40,200	30,400	19,000
県内に占める割合	61.2%	58.7%	62.1%

##### ② 海産物の年間産出量（令和3年）

###### ア がざみ類（天然）の年間漁獲量

（単位：t）

がざみ類	長崎有明海区	（参考）橘湾海区
年間漁獲量	50	56

###### イ くるまえび（天然）の年間漁獲量

（単位：t）

くるまえび	長崎有明海区	（参考）橘湾海区
年間漁獲量	14	1

###### ウ わかめ類（養殖）の年間収穫量

（単位：t）

わかめ類	長崎有明海区	（参考）橘湾海区
年間収穫量	711	秘匿

###### エ のり類（養殖）の年間収穫量

（単位：t）

のり類	長崎有明海区	（参考）橘湾海区
年間収穫量	221	—

令和元年より、市町村別漁獲量は調査の見直しに伴い廃止。

令和4年度版から、漁獲量が把握できる最小の範囲として、小海区単位で掲載。

※長崎有明海区・・・島原市全域と、諫早市、雲仙市、南島原市（いずれも一部）

※橘湾海区・・・長崎市、諫早市、雲仙市、南島原市（いずれも一部）